



2019 年度新歓期 団体企画募集冊子 衣笠版

企画実施期間 4月6日(土)~4月30日(火)

1次募集：2月21日(木)・2月22日(金)

2次募集：3月8日(金)・3月9日(土)

受付場所：学生会館2階ミーティングルーム1

受付時間：13：00～17：00

TEL 075-465-7891

発行元：中央事務局特別事業部

◎目次◎

- P. 3 新歓期団体企画について
- P. 4～5 企画実施までの流れ
- P. 6 受付について
- P. 7 ヒアリングについて
- P. 8～10 企画書の書き方
- P. 11 施設・備品について
- P. 12～13 施設の利用について
- P. 14 施設の抽選について
- P. 15 控え室について
- P. 16 備品の利用について
- P. 17～19 学生貸し出し備品リスト
- P. 20 車輦入構・電力について
- P. 21～23 予算について
- P. 24 2019年度学友会費出金基準表
- P. 25 2019年度学友会費項目別分類表
- P. 26 タレント・講師を呼ぶ企画について
- P. 27 企業協賛について
- P. 28～29 企業協賛ガイドライン
- P. 30 個人情報に関する規約
- P. 31 提出書類一覧
- 巻末 提出書類

◎新歓期団体企画について◎

❖団体企画とは❖

新入生に課外自主活動の可能性・魅力を伝え、興味を持ってもらうものです。

勧誘をするものではありません！

※新歓期の施設・備品の貸し出しは、新歓期団体企画を行う団体に優先しています。

❖企画を行える団体❖

立命館大学学友会所属団体、プロジェクト団体、その他大学が公認した団体

❖その他❖

4月6日(土)～4月30日(火)以外に行われる企画は、新歓期団体企画とはみなされません。

どのような形であれ、収入を得られるものは企画としてみなされません。

ご不明な点がありましたら、お気軽に特別事業部までご連絡ください。

この冊子に記載されていることをよく確認し、厳守してください！！

◎企画実施までの流れ◎

①提出書類の作成

P.31の「提出書類一覧」を参照し、特別事業部へ提出する書類を作成してください。不備のないよう、本冊子をよく読んで確認した上で作成してください。

②受付(P.6参照)

1次募集と2次募集に分けて受付を行います。

提出書類を学生会館2階ミーティングルーム1まで提出してください。

☆受付期間☆(全日程 13:00~17:00)

1次募集：2月21日(木)・2月22日(金)

2次募集：3月8日(金)・3月9日(土)

※この日程でのみ受付を行います。

※施設・備品は1次募集で受け付けた団体を優先します。

③特別事業部とのヒアリング(P.7参照)

1団体につき2回行います。詳しくはP.7の「ヒアリングについて」をご覧ください。

④企画の承認

企画を新歓実行委員会で承認します。

承認されてからのみ、備品の購入や宣伝が可能になります。

※企画が承認されてから企画の変更・中止は認められませんので
ご注意ください！

⑤施設・備品の発表

☆発表予定日時☆

1次募集…3月中旬

2次募集…3月下旬

発表場所：学生会館2階207 オフィススペース

※詳しい日程についてはヒアリング時にお伝えします。

⑥ガイダンス

企画当日まで細かい流れや注意事項についてのガイダンスを行います。

また、このガイダンスにて企画の承認証をお渡しします。

企画責任者の方は必ず出席してください。

⑦企画の実施

実際に企画を行ってください。

新入生に楽しんでもらえるよう頑張りましょう～！

⑧決算の提出(P.21～23 参照)

企画終了後に決算を提出していただきます。

決算は中央事務局へ提出してください。

◎受付について◎

本冊子巻末にある書類を各自印刷し、必要事項を記入したうえで受付期間内に提出してください。

※WEBでの受付はございません。

❁受付期間❁

1次募集：2月21日(木)・2月22日(金)

2次募集：3月8日(金)・3月9日(土)

全日 13:00～17:00

❁受付場所❁

学生会館2階ミーティングルーム1

❁BKC/OICで企画を行いたい場合❁

他キャンパスで企画を行いたい場合、他キャンパス用の募集冊子に付属する書類を提出してください。受付・ヒアリングともに企画実施キャンパスにて行います。

！注意事項！

※4月15日(月)以前に企画を行う場合は1次募集で応募してください。

施設・備品は1次募集で申し込まれた団体に優先して貸し出されます。

書類に不備がないか、捺印があるか確認してください。

期間外の受付は原則行いません。ただし、合宿などどうしても都合の合わない場合は、**受付期間より前に特別事業部(075-465-7891)まで対応時間内にご連絡**ください。

提出書類は枚数を確認してコピーし、不備がないか、捺印があるかなどよく確認して原本を提出してください。

◎ヒアリングについて◎

❁ヒアリングとは❁

☞企画内容・企画場所・使用備品・予算等についてのお話し合いのことです。
企画をより良くするために行います。

※ヒアリングは1団体につき原則2回行います。

☞1回目の日程：受付時に決定

☞2回目の日程：1回目ヒアリング時に決定

❁ヒアリング期間❁

【1次募集】

1回目：2月25日(月)～2月28日(木)

2回目：3月3日(日)～3月6日(水)

【2次募集】

1回目：3月11日(月)～3月14日(木)

2回目：3月18日(月)～3月21日(木)

！注意事項！

ヒアリングには企画責任者と会計責任者が必ず参加するようにしてください。

ヒアリングには募集冊子巻末にある企画書と施設備品表、予算見積もりワークシートを参加人数分ずつ持参してください。

◎企画書の書き方◎

❖企画書とは❖

企画書とは、各団体さんがどのような企画を行いたいのかを特別事業部に伝えるものです。誰が読んでも分かるような企画書を書きましょう！

📖各項目についての説明です📖

❖企画名称❖

今回行う企画の名前です。企画の内容に沿ったものにしてください。
当日パンフレットなど、特別事業部でも使用する場合がありますので、仮称での提出や提出後の変更がないようお願いします。

❖団体名称❖

団体の**正式名称**をご記入ください。
(立命館大学 が入るかどうかなど)

❖団体区分❖

団体が所属している区分に○を付けてください。

❖各責任者❖

各責任者は立命館大学の学生に限ります。連絡等の際は、企画責任者に優先して行います。また、企画責任者と会計責任者は必ず違う人にしてください。

❖活動内容❖

団体が日頃どのような活動を行っているのかについて記入してください。
企画日以前の準備が必要な場合は、準備日のタイムテーブルもご記入ください。

❖企業協賛❖

企業協賛の有無に○を付けてください。

協賛を受けるには「企業協賛申請用紙」と「企業協賛誓約書」を提出してください。詳しくはP.27の「企業協賛について」をご覧ください。

❖企画意図・目標❖

なぜこの企画を行うのか、企画を通して来場者にどのように感じてもらいたいのかを具体的にご記入ください。

❖企画内容❖

どのような企画を行うのかを具体的にご記入ください。この項目に書かれていることを元にヒアリングを行います。ヒアリングで確認した内容から著しく逸脱した企画は行わないでください。

❖企画配置図❖

希望企画場所での物や人の流れを俯瞰図でご記入ください。

❖企画場所❖

必ず第3希望までご記入ください。

❖控え室❖

必要な場合は希望場所と使用用途をご記入してください。

教室の数に限りがありますので、どうしても必要な場合のみ申請してください。

❖使用する備品❖

当日・準備日問わず、使用したい備品の個数を全てご記入ください。

❁電力❁

電力を使用する場合のみ必要事項をご記入ください。

❁誓約書❁

よく読んで必要事項をご記入ください。

⑨への捺印を忘れないようにお願いします。

❁実行者リスト❁

企画に関する人の名前を全てご記入ください。

❁予算見積もりワークシート❁

P.21～の「予算・決算について」をよく読んで必要事項をご記入ください。

❁車輦入構❁

車輦入構をされる場合のみ必要事項をご記入ください。

◎施設・備品について◎

❁調整期間と対象について❁

新歓期(4月6日(土)~4月30日(火))には多くの企画が実施されることが予想され、各企画で使用する施設・備品が重複する恐れがあります。そこで、新歓期におけるすべての企画に対して、特別事業部が施設や備品の管理調整を行います。

❁施設・備品の発表について❁

☆発表予定日時☆

1次募集…3月中旬

2次募集…3月下旬

発表場所：学生会館2階207 オフィススペース

※詳しい日程についてはヒアリング時にお伝えします。

！注意事項！

大学側の都合により、発表日が前後する可能性があります。新歓期以前にリハーサル等を行う場合、その際に使用する施設や備品に関しては、各団体で通常通りの手順で押さえてください。調整が困難になった施設・備品については、発表が遅れる可能性がありますのであらかじめご了承ください。また、オリター団企画で使用できない教室もあるのでご了承ください。

施設・備品は一次募集で受け付けた団体が優先されます。

◎施設の利用について◎

❖施設使用可能時間❖

学生会館+催し物会場	9:00~21:10
以学2号ホール	9:00~18:30
一般教室(平日)	17:50~21:10
一般教室(土曜日)	9:00~21:10

※食堂やゆんげを使用したい場合、営業時間外のみ特別事業部が仮押さえをする対象となります。営業時間内に使用したい場合は各食堂等にお問い合わせください。

※正課や学校行事・施設によって異なる可能性があります。

※日曜日はすべての施設の使用可能時間は9:00~18:00となります。

※エクステンション講座などにより、施設決定後に施設を変更していただく場合がございます。ご了承ください。

！使用することができない施設！

・図書館・清心館・創思館・興学館・尽心館・修学館・尚学館・有心館・敬学館・体育館・各部棟のラウンジは終日利用することができません。

・4月6日(土)~4月12日(金)、4月24日(水)~4月25日(木)は以学館1号・2号ホール・多目的ホールは健康診断等の学校行事により、使用できません。

・屋外での企画は、月曜日・火曜日・木曜日の昼(12:10~13:00)のみ行えます。

屋外の企画での音出しは12:20~12:50となります。

※学生オフィス立合いのもと行います。ご了承ください。

！注意事項！

企画に伴う器物損壊などのトラブルが生じた場合、すべての責任は企画実施団体で負っていただくこととなります。特別事業部は責任を負いかねます。

企画終了後はそれぞれの団体ですべての使用施設の原状復帰・清掃を行ってください。

机・椅子など動かしたものがあれば必ず元に戻してください。

❀鍵の貸し出し場所❀

- ・学生会館☞学生会館1階受付
- ・催し物会場☞キャンパスインフォメーション
- ・一般教室☞鍵を借りる必要はありませんが、施設使用許可を得る必要があります。

❀本押さえ❀

施設使用日の1週間前から行える教室使用願い提出(本押さえ)は特別事業部が行います。そのため各団体で本押さえを行って頂く必要はありません。

❀その他❀

希望の多い施設(学生会館小ホールや以学館ホールなど)は調整が困難なため、企画の日程を変更していただく場合や、希望とは異なる施設で企画していただく可能性があります。あらかじめご了承ください。

◎施設の抽選について◎

各企画実施可能場所において、その施設の利用希望団体が多かった場合は、公平に施設の決定をするために施設の抽選会を行います。抽選会には、各団体の企画責任者、もしくは団体責任者に出席してもらいます。抽選会に出席できない場合は、特別事業部に権利を委託することとします。実施日時は抽選会参加団体と随時決定します。なお抽選方法はくじ引きです。

◎控え室について◎

控え室を希望する場合は、提出書類の中の「施設使用欄」に使用理由などの必要事項を詳細に記入し、希望する部屋がある場合はそちらもご記入ください。教室の数に限りがありますので、活動場所を各自で持っている団体は、可能な限りそちらの部屋をご利用下さい。

※貴重品の管理等は各自での管理となりますのでご注意ください。

◎備品の利用について◎

❁希望が多い備品について❁

例年、暗幕・パーテーション(展示用パネル)・電気ドラムコードなどの備品は希望が多いため、調整が困難です。そのため、希望する備品をすべて使用できるとは限らないことをあらかじめご了承ください。また、その他の備品に関しても、希望が重なってしまう場合には、ヒアリングを行ったうえで、特別事業部が調整します。

❁教室付属備品❁

各教室の付属備品である机・椅子・ディスプレイ・マイクなども使用可能です。教室内備品に関しましては、ディスプレイやマイクを使用する際は「教卓キー」が必要となります。その場合、備品使用願いにその旨をご記入ください。

❁本押さえ❁

備品使用日の1週間前から行える備品使用願い提出(本押さえ)は特別事業部が行います。そのため各団体で本押さえを行って頂く必要はありません。

！注意事項！

備品の破損、欠損、紛失がないようにお願いします。

これらがあった場合には弁償して頂く恐れがあります。

特別事業部では責任を負いかねますので、丁寧に扱うようお願いします。

◎学生貸し出し備品リスト◎

共通備品		
No.	品名	数量
133	暗幕 全 セット (新) A/B/C/D	1set
134	暗幕 A セット (新)	1
135	暗幕 B セット (新)	1
136	暗幕 C セット (新)	1
137	暗幕 D セット (新)	1
138	暗幕 全 セット (旧) A/B	1set
139	暗幕 A セット (旧)	1
140	暗幕 B セット (旧)	1
141	暗幕予備品 (通常貸出なし)	1 set
142	平台・全数 (小H)	1set
143	平台・大厚 (小H)	8
144	平台・大薄 (小H)	50
145	平台・コーナー (小H)	2
146	フットベース (大)	2
147	フットベース (中)	6
148	フットベース (小)	3
149	ひな壇組立専属セット	1
150	仮設舞台専属セット	1
151	一文字幕	2
152	K306用 リモコン	1

以学館地下倉庫 保管備品		
下記の備品は 別伝票に記入しキャンパスインフォへ提出		
401	パーテーション (新)	59
402	以多共通机	8
403	以多共通 椅子	19
404	以多共通案内 ボード	2
405	以多ポータブルステージ	2

共通備品		
No.	品名	数量
101	マイク (5Mケーブル付) A	15
102	音楽系専用マイク (ボーカルマイク)	11
103	マイクスタンド 卓上 B	10
104	マイクスタンド 卓上可曲式	1
105	マイクスタンド ストレート C	4
106	マイクスタンド アーム D	6
107	ドラムコード 30M	14
108	ドラムコード 50M	8
109	ドラムコード 100M	6
110	脚立 特大 3.0M	3
111	脚立 大 2.0M(4.0M)	8
112	ヘルメット (10・11使用時必須)	10
113	脚立 小 1.5M(3.0M) E	1
114	PA セット 大	1
115	PA セット 小	2
116	ハンドマイク (大) *	3
117	ハンドマイク (小)	1
118	カウンター (数量カウント)	5
119	メジャー 50M	3
120	メジャー 100M	2
121	プロジェクター	2
122	プロジェクター (超短焦点型)	1
123	スタンドスクリーン	1
124	ビクチャーハンガー (大)	47
125	ビクチャーハンガー (中)	16
126	ビクチャーハンガー SUBWAY 用	25
127	測音計	2
128	A型看板 (付属品あり)	1
129	金屏風	2
130	調光卓(Smart Fade)	1
131	長机 ※	10
132	椅子 (パイプイス学生用) ※	50

191	畳	9

小ホール用備品		
No.	品名	数量
201	小H 有線マイク A	5
202	小H ワイヤレスマイク S	2
203	小H ワイヤレスピンマイク	2
204	小H 集音用マイク	3
205	小H インカム	1ペア
206	小H 床式マイクスタンド C	2
207	小H 脚立 E	1
208	小H 延長コード 全数C-C1.0/3.0	1set
209	小H 延長コード C-C (3m)	10
210	小H 延長コード C-C (1m)	10
211	小H 変換コード C-T (1m)	44
212	接続(延長)コード T-T	8
213	接続(延長)コード -	15
214	接続(変換)コード T-	9
215	接続(変換)コード -T	14
216	ゼラホルダー	50
217	DF (スタジオ照明)	8
218	スタンドスポット	2
219	ベビースポット	6

以学館ホール用備品		
No.	品名	数量
301	有線マイク (ケーブル要) A	8
302	以1号 ワイヤレスマイク S	2
303	クッション型ワイヤレスマイク	2
304	マイクケーブル (6m)	10
305	マイクケーブル (9m)	10
306	卓上マイクスタンド B	8
307	床式マイクスタンド C	4
308	アームマイクスタンド (演奏者用) D	8
309	AVラックキー (ロッジ)	1
310	以1号 AV卓キー	1
311	以1号吊物操作盤キー	1
312	以2 ワイヤレスマイク S	2
313	以2 舞台袖マイクキー	1
314	以2 舞台袖吊り物キー	1
315	以多共通 AV機器 (AVキー要)	1
316	以多共通 AV機器キー	1
317	以多共通 ワイヤレスマイク	2

以学館西倉庫 保管備品		
下記の備品は 別伝票に記入しキャンパスインフォへ提出		
501	長机 ※	80
502	椅子 (パイプイス学生用) ※	200
503	雛壇 (大)	5
504	雛壇 (小)	2
505	パーティーション (旧)	53
506	パーティーション (旧) 金具・端	65
507	パーティーション (旧) 金具・中間	44
508	リノリュームマット(クラブ専用)	7

運搬用機材 (使用時間を申請すること)		
601	リヤカー (鉄製)	3
602	リヤカー (アルミ製) 大	1
603	リヤカー (アルミ製) 小	1
604	台車 (備品運搬用)	2

701	システムジョイントマット	100
702	エバーマット	1
703	カラーマット (ブルー)	2

応援団グッズ		
No.	品名	数量
901	ビッグジャージ (エンジ)	1
902	ビッグジャージ (ホワイト)	1
903	旗 Beyond Borders	28
904	旗 R RITSMEIKAN	27
905	旗 立命館	28
906	旗部品 ボール	78
907	旗部品 ボール部品	80
908	旗部品 土台	10
909	横断幕 (6.0*0.8m)	1
951	チアースティックス	在庫確認
952	チアースティックス (後援会)	在庫確認
953	トップメガホン	在庫確認
954	紙メガホン	在庫確認
955	ハリセン	在庫確認
956	チアカード	在庫確認
957	OGフラッグ	在庫確認
958	トートバッグ (白)	在庫確認

◎車輛入構・電力について◎

❖車輛入構について❖

備品の搬入・搬出など、新歓期の企画実施の際に車輛入構が必要不可欠であると認められた場合以外では、車輛の入構はできません。車輛入構は特別事業部が申請しますが、新歓期以前の車輛入構は各団体で申請して頂くようお願いいたします。

❖電力について❖

各施設のコンセントを使用する場合は、電力の申請が必要となります。
教室に備え付けの備品の電力については申請していただく必要はありません。
申請した以外の電力、また、企画に関係のない電力は一切使用しないでください。また、1つのコンセントにつき4000Wを越える電力使用するとブレーカーが落ちますので注意してください。

◎予算について◎

❖予算援助について❖

企画が承認された場合、承認後、学友会費から予算の援助を受けることができます。他キャンパスで同じ企画を行う際は、予算を会計責任者がいるキャンパスなど、都合の良い場所でまとめることができます。

❖学友会費とは❖

学友会費は正課や課外活動への援助金として、すべての立命館大学の学生から集めているお金です。

❖援助額について❖

必要経費の50%(上限25万円)

例1) 必要経費が10万円の場合

☞ $10 \text{万円} \times 50\% = 5 \text{万円}$ 援助

例2) 必要経費が70万円の場合

☞ 上限を超えるため25万円援助

❖必要経費について❖

P.24に記載されている「2019年度学友会費出金基準表」において、出金可と記載されている項目に対して充当されます。しかし、企画そのものに関係ないもの、予算算出の曖昧なものに関しては充当されません。

❀ 予算の立て方 ❀

- ① 企画に必要なものの値段を調べてください。生協で販売されているものは、生協の値段を基本としてください。なるべく相見積もりを取り、値段や品質のよい業者を選んでください。
- ② 必要なものを P.25 の「2018 年度学友会費項目別分類表」を参考にして分類してください。予算ワークシートの原本を控え用のコピーを取り、受付の際に提出してください。

❀ 物品購入について ❀

☆ 購入期間 ☆

予算として認められるのは企画の承認後です。企画が承認された場合、特別事業部から連絡いたします。

※承認前に購入した物品は、いかなる場合でもその物品に対する学友会費援助は行いません。

※領収書がない場合は援助ができません。必ず保管するようにお願いします。

❀ 領収書について ❀

- ・宛名は必ず団体の正式名称を記載してもらってください。
- ・日付、発行者名、発行者印は必ず記載されている必要があります。
- ・但し書は購入物、単価、数量がすべて記載されているか確認してください。
- ・合計金額が合っているか等確認の程お願いします。

※万が一領収書に不備があった場合は、領収書を発行した店で訂正を受けてください。絶対に団体自身で修正しないでください。

※領収書がないもの、上記の注意事項が守られていないものは予算を援助することができません。注意してください。

例)

領収書

立命館大学〇〇部 様

2019年〇月〇日(〇)

¥1,560-

但し A4 コピー用紙 ¥380×3、ボールペン ¥84×5

生協 印

❀ 決算について ❀

- ・予算援助を受ける場合、決算ガイダンスに出席していただく必要があります。こちらには、**会計責任者**が必ず出席してください。ガイダンスの詳細はヒアリング時に連絡致します。
- ・企画の中で保険が必要とされるものは**必要経費**に含まれます。
- ・業者発注のもの(ビラなど)については、業者発注の見積もりをヒアリング時に提出していただく必要があります。

◎2019 年度学友会費出勤基準表◎

消耗品費	出金可
図書費	出金可
郵送料	出金可
交通費	出金可
印刷費	出金可（業者委託は新歓実行委員会の許可が必要）
使用料	出金可
保険料	出金可
手数料	出金可
人件費	学内は1人5000円を上限 学外は新歓実行委員会の許可が必要
連盟費	出金不可
宿泊費	出金不可
備品費	出金不可
修繕費	出金不可
雑費	出金不可

◎2019年度学友会費項目別分類表◎

消耗品費	消耗品全般及び事務用品全般 *PPC用紙、封筒、画用紙、学芸系の弦、ラインテープ、パーツ、 体育会系の石灰、ファイルなど
図書費	図書、CD、DVDなど *専門書、新聞、定期刊行物、地図、楽譜など
郵送料	通信費、郵送料、送料 *電話代、郵便代、メール便、はがき、切手など
交通費	交通費及び運搬費 *シャトルバスチケット、公共交通機関、タクシー、運搬のため のトラックなど活動の 中で人及び物が移動するのに必要なお金
印刷費	団体が対外的に発行するものに関わる印刷費 *コピーカード、学内コピー、業者委託ビラ、写真現像代など
使用料	施設利用、レンタル備品など物を利用する際にかかるお金 *施設利用、レンタル備品、著作権料、チケット登録料、レンタ カー代など
保険料	企画にかかわる保険料 *レクリエーション保険など
手数料	手数料全般にかかるお金 *振り込み手数料、代引き手数料など
人件費	人件費全般 *講師謝礼、宿泊費、交通費など講師等を招聘する費用
連盟費	連盟に対して支払うお金 *連盟分担金(負担金)、参加費、大会広告費、パンフレットなど
宿泊費	宿泊費 *宿泊費、合宿代、衣セミ・エポックの宿泊費
備品費	備品全般 *消耗品との判断は概ね単価1万円を基準とし、そのものの持つ 性質を鑑みて判断 *PC関連、シュレッター、棚、机など
修繕費	備品を修繕・維持するためのもの *クリーニング代、楽器のリペア代など(レンタル品破損時の修 繕にかかる費用は雑費扱いとする)
雑費	団体の活動というより個人の活動の範囲に関わるお金 *医薬品、遊具、飲食物、冠婚葬祭関連、ユニフォームの衣装など

◎タレント・講師を呼ぶ企画について◎

新歓期団体企画では、団体の活動を伝えるために必要だと判断された場合のみ、団体自身の手でプロタレントや講師を呼ぶこともできます。

その際、下記のような複雑な作業や知識が必要となります。

- ・トラブル時の処理
- ・ギャランティーの交渉
- ・契約時の注意事項
- ・契約の結び方
- ・警備計画の作成

！注意事項！

- ・単純にプロタレントを呼びたいという企画は、新歓期団体企画としてふさわしくないと判断され、企画が承認されない場合があります。
 - ・プロタレントとの契約交渉を開始後に企画が承認されず、企画ができなくなるという事態が起こると、違約金を請求される危険もあります。
- ☞企画にプロタレントを呼ぶことが果たして自団体の魅力を最大限発揮する方法として本当に適切なのか、企画で何を伝えたいのかしっかりと考えたうえで企画立案を行ってください。

◎企業協賛について◎

❖企業協賛とは❖

企業協賛とは、課外活動において学外の団体や企業から何らかの協力を仰ぐ行為のことです。しかし、課外活動は学生主体のものであり、企業の商業活動の場ではありません。課外活動の主体性を確保し、また新入生の混乱を防ぐために特別事業部による許可制を取らせていただきます。ご了承ください。

※協賛する企業との間に生じた問題について、特別事業部は一切責任を負いません。

❖企業協賛の流れ❖

- ①次ページの「企業協賛ガイドライン」をよく読んで確認する。
 - ②「企業協賛申請用紙」と「企業協賛に関する誓約書」を団体企画受付時に提出する。
 - ③ヒアリング時に企業協賛の内容と協賛物(企業の広告や商品などの物品)の見本を提出する。
- ☞見本に許可印が押されて協賛が許可され、企画が承認された場合、協賛が可能となります。

◎企業協賛ガイドライン◎

❖ 団体が企業から受けることができる協賛 ❖

- ・企画におけるパンフレットやビラを作成する際の広告の掲載料をもらうこと
- ・企画における景品などに使う賞品をもらうこと
- ・企画の中で使用する物品を無償で借りる、もらうこと
- ・企画運営のための資金を提供してもらうこと

❖ 企業が団体に協賛の対価として求めてよいこと ❖

- ・企業名の公表（ポスター、パンフレット、HP、SNSなどにおける掲載）
- ・企業内での紹介（ただし企業の間が企画に出演することは禁止）
- ・企画内で使用・配布する賞品の展示
- ・企画の情宣がメインとなっているビラやフライヤーでの広告掲載

！企業が団体に協賛の対価として求めてはいけないこと！

- ・営利目的の商業行為（学内での物品の販売や契約行為など）
- ・企業の間が企画に出演し、企業の宣伝等を行うこと
- ・企業ブース(企業のために構内の一定の場所)の提供
- ・アンケートの実施
- ・求人活動
- ・不動産広告の掲載
- ・企業の制服を学生が着ること（ただし、企業の服ではない衣装を借りることは可能とする）
- ・企業関係者の入構
- ・その他新歓実行委員会が不適切だと判断したこと

！広告掲載の具体的な許容範囲について！

ポスター・片面ビラ・貼りビラ	全体の 1/2 未満
両面ビラ	全体の 1/2 未満 (片面すべてが広告のものは不可)
パンフレット	全体の 1/2 未満
ポケットティッシュ	全体の 1/2 未満 (ケース全面は不可)
映像（静止画）	全体の 1/4 以下
映像（動画）	全体の 1/10 以下
音声	全体の 1/10 以下
上記以外	全体の 1/4 以下

！注意事項！

- ・必ず事前に企業協賛申請用紙と企業協賛誓約書と見本を特別事業部に提出すること。

(※許可されていないものは配布・展示できません。)

- ・配布物については必ず入稿前・作成前に特別事業部へ見本を提出してください。
- ・ベンチャー企業・産学共同プロジェクトについても企業協賛に含まれます。

！罰則！

- ・特別事業部に申請せずに企業協賛を行った場合
- ・ガイドラインを守っていない場合
- ・特別事業部が確認したものと異なるものを使用した場合

◎個人情報に関する規約◎

(目的)

第1条

本規約は、特別事業部が活動上取得する個人情報の保護を目的とする。

(定義)

第2条

本規約において個人情報とは、個人に関する氏名、住所、生年月日、電話番号、電子メールアドレス、学生証番号などの個人を識別できる情報をいう。

(責務)

第3条

特別事業部は、個人情報保護に関してこの規約を遵守する責を負う。

(管理責任者)

第4条

特別事業部における個人情報保護の取得責任者として、特別事業部長を管理責任者に置く。

第5条

管理責任者は、特別事業部員が本規約を遵守するように指導・監督する。

(安全管理)

第6条

特別事業部は、第三者から個人情報が閲覧されることのないよう厳重に管理する。

(利用目的)

第7条

特別事業部は、新歓期における企画もしくは計画の立案及び運営を行う上で必要な業務に限って個人情報を利用する。

(廃棄)

第8条

特別事業部は、前条で定めた全ての業務が終了した後、早急に個人情報を廃棄する。

(第三者提供)

第9条

特別事業部は、個人情報を第三者に提供しない。

第10条

前条に関わらず、以下のいずれかに該当する場合は、特別事業部は個人情報を第三者に提供することがある。

1. 提供者からの承諾を得た場合
2. 警察や裁判所などから事件捜査に関わる情報開示の依頼があった場合
3. 法令に基づく場合

◎提出書類一覧◎

❖必ず提出する書類❖

<input type="checkbox"/> 企画書 ※要捺印	6部(2枚)
<input type="checkbox"/> 施設・備品使用願 ※要捺印	6部(5枚)
<input type="checkbox"/> 契約書 ※要捺印	4部(1枚)
<input type="checkbox"/> 企画実行者リスト	4部(1枚上)
<input type="checkbox"/> 予算ワークシート	4部(1枚上)

❖必要に応じて提出する書類❖

<input type="checkbox"/> 企業協賛申請用紙 ※要捺印	4部(1枚)
<input type="checkbox"/> 企業協賛誓約書 ※要捺印	4部(1枚)
<input type="checkbox"/> 車輦入構届	4部(1枚)

！注意事項！

必ず記入した原本を提出していただく前に、控え(ヒアリング用)をコピーしておいてください。

また、上記の枚数は必ず提出していただく原本を含んだ枚数となります。

要捺印と記載されている書類は必ず捺印が必要な書類ですので、コピーした分の書類にも捺印をしておいてください。

メールアドレスについては、企画書には学内メールアドレス、備品・施設使用願いには1番よく連絡がつくメールアドレス(学内でも可)をご記入ください。

予算ワークシートに書ききれない場合は、書類をコピーして複数枚提出してください。

不足や記載漏れがある場合は受け付けることができません。

R-1		2019年度新歓期団体企画 企画書	
企画名称			
団体名称			
団体区分		学芸（公認・同好会・任意） 学術（公認・同好会・任意） 体育会（公認・同好会） 中央パート 中央任意 登録団体 その他	
企画責任者	ふりがな 名前	電話番号	
	学籍番号	学内アドレス	②
団体責任者	ふりがな 名前	電話番号	
	学籍番号	学内アドレス	②
会計責任者	ふりがな 名前	電話番号	
	学籍番号	学内アドレス	②

▼日頃の活動内容

・活動内容 _____

・活動頻度 _____

・活動場所 _____

▼企画日程（準備日も含む）

例 4月14日（土）

月 日（ ）	準備 9:00 - 10:00	企画中 10:00 - 18:00	撤収 18:00 - 20:00
月 日（ ）	時間	時間	時間
月 日（ ）	時間	時間	時間
月 日（ ）	時間	時間	時間
月 日（ ）	時間	時間	時間
月 日（ ）	時間	時間	時間
月 日（ ）	時間	時間	時間
月 日（ ）	時間	時間	時間

企画形態	展示 参加・体験 演奏 パフォーマンス その他
目標集客人数	企業協賛 あり・なし

▼企画意図・目標

▼企画内容

▼広報手段（事前と当日の両方を記載して下さい）

▼企画配置図（上からの様子を詳しく記載して下さい）

今回記入して頂いた個人情報情報は「個人情報に関する規約」に基づき、
いかなる第三者にも提供致しません。個人情報を不用意に閲覧でき
ないよう厳重に管理致します。以上のことに

承諾する・承諾しない

K-

2019 年度新歓期団体企画

『備品・施設使用願』

企画名				
団体名				
企画実施日				
企画形態	屋内 { 公演 /ライブ /演奏会 /体験会 /展示会 /講演会 屋外 { その他 () ※該当項目に○をつけてください			
企画責任者	氏名	印	学生証番号	
	アドレス		携帯番号	
団体責任者	氏名	印	学生証番号	
	アドレス		携帯番号	

施設

- 希望施設と希望理由を明記して下さい。また、収容予定人数は企画要員を含めた数を書いて下さい。
- 指定された場所以外での屋外企画は原則禁止です。
詳しくは特別事業部(学生会館2階207 オフィススペース)までお問合せ下さい。

第一希望	希望使用施設： _____ 予定収容人数： _____ 希望理由：
第二希望	希望使用施設： _____ 予定収容人数： _____ 希望理由：
第三希望	希望使用施設： _____ 予定収容人数： _____ 希望理由：

施設について

1. どのような施設を希望しますか？(広さ・環境・設備など)

【 _____ 】

2. 調整が必要となった場合、場所と日程どちらを優先しますか？

場所 日程

3. 外部からの音に関して

外部からの音漏れも、大音量でなければ妥協できる

静かさを求める企画なので、外部からの音漏れは困る。

その他【 _____ 】

控え室について(必要な場合のみ)

希望部屋数： _____

使用用途： _____

施設使用時間

※ 希望使用時間

- ・ 一日毎に、準備・撤収を含めた企画場所の使用希望時間を○で囲んで下さい。
- ・ 前日準備、翌日撤収がある場合は忘れずに記入して下さい。

企画場所

	9:00 ~ 10:30	10:40 ~ 12:10	12:10 ~ 13:00	13:00 ~ 14:30	14:40 ~ 16:10	16:20 ~ 17:50	18:00 ~ 19:30	19:40 ~ 21:10
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7

控え室

	9:00 ~ 10:30	10:40 ~ 12:10	12:10 ~ 13:00	13:00 ~ 14:30	14:40 ~ 16:10	16:20 ~ 17:50	18:00 ~ 19:30	19:40 ~ 21:10
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7
月 日()	1	2	昼	3	4	5	6	7

備品

- ・ 必要性の高い順に、必要最低限の備品を書いて下さい。(過剰見積もりは禁止です！)
※使用意図の明確でないものは調整の対象から外させていただきます。
- ・ 前日準備・後日撤収などで使用する備品も忘れずに記入して下さい。
- ・ 自団体に準備しない備品を使用しない場合は、下の□にチェックを入れてください。

□備品は使用しない

日にち	備品名	数	使用目的

- ・ 自団体に用意する備品

電力

既存の照明以外のものでも電力を使用しますか？

※教室に備え付けのディスプレイ・AV卓の電力は見積もる必要はありません。

する / しない (○で囲んで下さい。)

※以下は「する」と答えた場合のみご記入ください。

現時点で分かっている電気器具名と使用電力を記入して下さい。

※後日、ヒアリング時に特別事業部から渡す「電力使用願」を提出していただく必要があります。

電気器具名	個数	1つあたりのW数
		W
		W
		W
		W
		W

総ワット数 _____ W

※ 電力使用量が大きくなる場合は早めに特別事業部まで連絡して下さい。

車輦入構

備品搬入などの理由で、車輦入構を希望しますか？

※構内は原則入構禁止かつ駐車禁止です。

する / しない (○で囲んで下さい)

※本冊子に付属している「車輦入構願」を提出していただく必要があります。

立命館大学新歓実行委員会
実行委員長 瀧谷 史玖 様

誓約書

私たちは2019年度立命館大学新歓期団体企画において、企画を実施するにあたり、下記の事項を厳守することを誓います。下記の事項に反した場合はいかなる処罰を受けても異議はありません。

記

- 1.企画通りの企画を実施する事
- 2.企画運営において、暴力行為、差別的行為、宗教的行為、反社会的行為は行わない事
- 3.企画実施中に不可抗力以外の理由で発生した事故に関する責任は自団体で行う事
- 4.備品の破損・紛失または施設の破壊をした際には自団体の責任において弁償する事
- 5.立命館大学新歓実行委員会及び特別事業部員、大学関係者の指示に従う事
- 6.本冊子に記載されている内容を遵守する事

以上

2019年 月 日 ()

正式団体名

団体責任者名

⑩

携帯電話番号

2019年度新歓期団体企画 予算見積もりワークシート

企画名：

団体名：

会計責任者：

連絡先：

項目	購入備品	単価	数量	見積もり合計	必要経費	使用目的
合計額						
全部のワークシートの合計額						

Kー

企業協賛申請用紙

企画名： 団体名：

団体責任者 氏名： 印
学生証番号： 携帯電話番号：

企画責任者 氏名： 印
学生証番号： 携帯電話番号：

☆協賛を受ける理由

☆協賛企業名(全て)

☆協賛形態 広告による掲載料の獲得 賞品獲得 物品貸与 物品譲渡
 産学共同プロジェクト その他()

☆当日企業の方が入構する場合の理由やその形態(人数や入構方法など)

☆企業に対して行うこと

企業名の公表 → ポスター ビラ ステッカー その他()

配布物 → ポスター ビラ ステッカー サンプル
 その他()

賞品の展示

その他()

☆広告獲得の値段

1つあたり()円

()個 × ()円 = 合計()円

立命館大学新歓実行委員会
実行委員長 瀧谷 史玖 様

企業協賛誓約書

企業協賛ガイドライン及び注意事項に記載されている事項を遵守する事を誓います。

違反行為を行った場合、企画やビラの配布などを中止する措置を取られても異議を申し立てる事はありません。

また新歓実行委員会及び特別事業部の指示に必ず従います。

2019年 月 日 ()

正式団体名

団体責任者名

印

携帯電話番号

※原本1部とコピー3部（計4部）を用意してください。
（原本を団体控えとすることはできません。）

受付番号

K—

2019年度新歓期団体企画車輦入構申請書

必ず全項目に記入をお願いします。不備がある場合、許可証を発行できません。

企画名			
団体名			
企画責任者	氏名	学生証番号	
	携帯番号		
団体責任者	氏名	学生証番号	
	携帯番号		
運転手	氏名	学生証番号	
	携帯番号		
入構希望日	(日) 時 分 ~ (日) 時 分		
	(日) 時 分 ~ (日) 時 分		
	(日) 時 分 ~ (日) 時 分		
	(日) 時 分 ~ (日) 時 分		
入構理由			
車のナンバー	例：京都111 あ 11-11		
車種名・車名	<input type="checkbox"/> 自家用車 <input type="checkbox"/> レンタカー <input type="checkbox"/> トラック <input type="checkbox"/> タクシー		
車の色			
業者名			

※車輦入構は原則1団体につき1台までです。

※入構の際は警備員の指示に従ってください。

受付印



お問い合わせ先

中央事務局特別事業部

☎ 075-465-7891

学生会館 2 階 207 オフィススペース

対応時間

13:00～17:00(長期休暇中)

16:00～20:00(通常時)

土・日は原則対応しておりません